

所管課		教育推進部教育総務課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策												
	第3章 元気創造都市		03 学校教育		04 安全、安心な学校園をつくる												
	事業：学校(園)安全対策事業												整理番号	0525			
目的	児童・生徒の安全及び学校の危機(安全)管理体制を確保し、教育の円滑な実施に資するため、学校教育の施設環境整備を図るため。																
目標	教育委員会が管理する2箇所の橋梁点検及び補修・耐震補強対策の検討を行う。また、学校の危機管理対応設備の整備を図る。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		11,970		コスト情報・評価	総コスト(千円)		14,351		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		11,970		内訳	事業費		11,970			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		2,381			有効性		B			
		地方債		0			公債費		0		教育委員会管理の橋梁の安全対策の検討や学校施設への危機管理対応設備整備により、児童生徒の安全管理体制が推進されている。						
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		127								
							世帯あたり(円)		304								
	評価理由																
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	教育委員会が管理する橋梁の安全対策の検討や学校施設への危機管理対応設備整備により、児童生徒の安全管理体制の推進に資している。											
今後の方向性	教育委員会が管理する2箇所の橋梁について、詳細設計および整備工事を計画的に進めるとともに、学校の危機管理対応のための設備整備が未整備の学校について、計画的に整備を進める。																

事業 優先順位		1	細事業:小学校安全対策事業					整理 番号		01			
目 的		小学校児童の安全及び学校の危機(安全)管理体制を確保し、小学校教育の施設環境整備を図り、もって、教育の円滑な実施に資するため。											
目 標		①教育委員会が管理する橋梁の老朽耐震対策の調査診断及び対策整備を進め、児童生徒の通学時の安全確保に努める。 ②特別教室の準備室等に計画的にインターホン設備を整備し、児童等の学校生活の安全を図る。											
事業 実施主体		直 営	事業開始 年 度	平成24年度	根拠 法令								
事業費・財源				平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数				平成24年度	比 較		
	財 源 内 訳	事業費(決算額)(千円)			11,970			内 訳	総コスト(千円)			14,351	
		一般財源			11,970				事業費			11,970	
		国府支出金			0				人件費			2,381	
		地方債			0				公債費			0	
		その他特定財源			0			一人あたり(円)			127		
					0			世帯あたり(円)			304		
					0			参 考	職員数(人)			0.30	
					0				再任用職員数(人)			0.00	
今 後 の 方 向 性		①教育委員会が管理する2箇所の橋梁の詳細設計及び整備工事について、計画的に進める。②インターホン設備の未整備の9校について、計画的(H25年度に4校、H26年度に3校、H27年度に2校)に整備を進める。											
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	児童、保護者、教職員、地域住民								
	A	A	B										

